

西尾市教育委員会事業（令和3年度事業）の評価所見

	課かい名	事業名	所見
1	教育庶務課	学校給食調理業務委託事業	<p>西尾市の給食は、地元産品を活用し食育・地産地消の意識を高め、ご当地メニューがたびたび報道に登場するなど様々な工夫がされていると認められます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症や物価高騰により、給食を取り巻く環境は変化しており、柔軟な対応が必要です。民間委託の範囲は、コストや職員体制、運営の安定性から引き続き検証を続けていただき、必要があれば積極的に導入を進めてください。</p>
2	学校教育課	ALT（外国語指導助手）派遣事業	<p>社会のグローバル化の進展から、外国語の必要性が増していることを背景に、学習指導要領が改定され小学校では新たに外国語活動や教科としての外国語学習が始まりました。</p> <p>教員の新たな負担軽減や、児童生徒に対する質の高い外国語教育の実践のため、ALTの増員は必要であると考えます。</p> <p>児童生徒の生活の場でのコミュニケーションの充実や、教職員との連携強化のためにも、ALTの配置の充実を図ってください。</p>
3	生涯学習課	子ども・若者総合相談センター「コンパス」運営事業	<p>引きこもりやニート、不登校など悩みを抱える若者に対し、ワンストップ相談窓口として開設されたコンパスは、開設して間もないのにも関わらず多くの相談が寄せられています。</p> <p>また、相談員の「寄り添い力」によって行われるオーダーメイドの相談・支援は、他自治体等から注目される先進的な取り組みであると高く評価できます。</p> <p>今後も相談者は増加していくものと考えられますので、相談体制の充実を図っていただき、悩みを抱える若者の居場所として広く活用されることを期待します。</p>

4	文化財課	西尾市岩瀬文庫 書庫・おもちゃ館 保存活用計画策 定事業	<p>岩瀬文庫書庫及びおもちゃ館が持つ歴史を後世に伝えるため、補修工事を実施しリニューアルすることは、文化財保護の観点から価値のある事業です。</p> <p>リニューアル後は、広く活用を促すことで、子どもの育成に寄与し、地域の方々が集う場所になることを期待します。</p> <p>長期に渡る計画となりますので、休館中にあっても開館に向けた積極的な情報発信を望みます。</p>
5	図書館	読書通帳事業	<p>子どもの読書活動は、言葉を学び、創造力を豊かにするものと言われています。</p> <p>銀行の通帳に模した読書通帳に蓄積される本の履歴は、子どもの読書に対するモチベーションを高めるきっかけになるものと評価できます。</p> <p>金融機関の力も借りるなど民間を巻き込んだ事業の仕組みが構築できていますので、学校や地域とのさらなる連携の方法を引き続き模索し、利用者を増やすための取り組みを検討してください。</p>